

歳出予算事業概要書

款	項	目	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額		所属課コード	2000000					
						うち復活額	一般財源							
			8,579	8,579	4,631	4,631	0	0	所属課名	町民課(税務)				
									財源内訳				内線番号	
大事業	112	固定資産評価支援事業			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計画 細節	実施計画計上額			
中事業	00				0	0	0	0	4,631					
小事業	00													
細事業	0													
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳						
固定資産評価支援業務【4,630,500円】 平成22年度用土地評価データ作成 ◎土地異動データ処理業務 地籍調査分約1,490筆の異動・評価業務、通常異動分約2,400筆のチェック業務を行う。 時点修正対応業務 ◎評価要因調査業務 農業用施設用地等現場調査及び台帳作成 町内の農業用施設用地を調査し、台帳を作成する。補足もれ等の確認。 ◎航空写真 航空写真データ編集・取り込み 航空写真を近年撮影のものに更新することで、事務作業に生かす。						区分		金額	財源	款	項目	節	細節	金額
						13	委託料							
						14	使用料及び賃借料	4,631						
2. 根拠法令														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
<ul style="list-style-type: none"> 地籍調査終了地域の登記・課税データ及び図面の異動処理を行う。 現在、システムに入っている写真は、5年前に撮影したものであり、これを近年撮影の地図に更新することで、利用状況が変わったものや造成団地等の把握ができ、窓口業務評価事務業務に有効利用できる。 町内の農業用施設用地等を調査することで、適正・公平な課税の実現を目指す。 通常分異動データ(表示・権利異動)の2重チェックを行うことで、適正な課税業務ができる。 														
6. 財源の説明														
目的別														
性質別														